

# アジ風 2018/2019就職活動支援通信（第1回）



～日本の就職情報をお届けします～

発行責任者 就活支援プロジェクト担当理事 中村一郎

## 1. はじめに

### 今年度（2018／2019）就活支援の運営方針

- 日本での就活に関する基本的な事項については「アジ風 就職支援ガイド」として、昨年アジ風ホームページに掲載しました。今年度の就活支援通信は原則としてそれ以外の情報をお届けします。
  - 「就職支援ガイド」掲載場所：アジアの新しい風ホームページ(<http://www.npo-asia.org/>)
    - どんな活動をしているの？→就職支援→アジ風就職支援ガイド
- 就職は個々人の事情により、動機や志向、希望などが異なる為、今年度の就活支援も単なる情報提供だけでなく、依頼があれば個別アドバイス（キャリアコンサルティング）を致します。皆さんの相談には守秘義務を遵守し対処しますので、気軽に相談下さい。
- 昨年まで交流会開催時に、参加留学生を対象として就活セミナーを実施して来ましたが、前記理由から今年度は特にセミナーの開催を致しません。

## 2. 昨年度（2017／2018）就職活動のトピックス

- 景気回復と人口減で引き続き人手不足が続いている事から、希望の職種にこだわらなければ職に就きやすく、特に建設関連、飲食業や介護福祉などのサービス業では採用予定数を確保できない状況となっています。
  - 一方で、外国人の在留資格については専門性や高度な知識を有しているかどうかが要件とされるので、開発技術者については企業のニーズは高いのですが、会計事務や一般事務職等の職種への就職希望は狭き門となっています。
- データによれば、日本企業の54%が外国人の採用に際して日本人並みの読解力を期待しているものの、この条件を満たす就活生は28%程度との事です。

## 3. 今年度の傾向

- 経団連傘下の各企業における企業説明会の解禁時期は昨年同様3月、採用面接も同じく6月に解禁と なっていますが、今年は昨年にも増して内定が早目に出る事が予想されます。
- インターンシップ制度を採用する企業がさらに増加する見込みです。
  - 大都市に留学中の学生は社会経験の一つとして、例えば1日インターンシップでもいいので、可能な限りインターンシップを経験して欲しいと思います。

## 4. 就職活動の心構え

○ポイントは何といても早めに自己分析と、自身が希望する業種・業界の調査を始める事です。

人材派遣会社や企業のサイトをチェックし、志望する企業の情報を逃さない様にしましょう。

アジ風ホームページの就職支援のページに昨年実施したアジ風就活セミナーのレジュメを添付してありますので、参考にして下さい。

○もう一つ大切な事は同じ志望の（特に日本人学生の）友人・仲間を持って、彼らと情報交換をすることです。

例えば、あなたが就職を希望する企業が現地進出の日系企業なら同国人の学生、またダイバーシティを推進している日本企業の場合は世界各国の学生、そしてグローバル化を推進している日本企業なら日本人学生が競争相手となりますので、彼らと友人になれば彼らの情報がとても役に立つと思います。

○企業が採用したい人材

日本企業の多くは企業内のグローバル化（多様性、国際性）に注力しており、あなたのチャレンジする心と姿勢がどうかを見ています。

●具体的に上げるとすれば

- ・英語（TOEICで750点以上）、日本語（N2以上）の資格取得にチャレンジしているか。  
実際、N1資格取得とか、TOEIC800点以上のスコアを有している学生は第1段階のエントリーから第2段階の面接に進む確率が高くなっています。
  - ・いろいろなことに興味を持ち、継続して取り組む習慣を身に着けているか。
  - ・目標を持っていろいろなことにチャレンジし、何事にも本気で取り組んでいるか。
  - ・自分はこうありたいとか、自分は誰のために働くかなど自分のビジョンを考えているか。
- 等なので、この点に留意して就活の準備を進めて行けばいい事となります。

## 5. その他

○エントリーシート

面接の事前審査資料となり、人数を絞るフィルターの役割を持っているので、入念な準備が必要です。

日本での就職を希望するIメイト学生はエントリーシートを提出する前に、誤字脱字だけでなく、設問に対してピント外れの記載となっていないかどうか、必ずパートナーのIメイト会員等日本人にチェックをしてもらいましょう。

○筆記試験

ほとんどの筆記試験は語彙力をみる言語分野と、計算力などを問う非言語分野に分かれています。

非言語分野を苦手とする人は多く、厳しい関門となっています。

<事務局より>

最後までお読みいただきありがとうございました。

メルマガの内容について判らないことがあれば、遠慮せずパートナーのIメイト会員、または就職活動支援担当までご照会下さい。（就職活動支援ホットライン：[new-wind2006@npo-asia.org](mailto:new-wind2006@npo-asia.org)）